### お金に余裕がない狛江市で、お金を使わずアタマを使った、市民全体のための市政を目指します。

### お知らせ

狛江市長選挙の 告示日は、 7月15日(日) 投開票日は、 7月22日(日) に決定しました。



〒201-0004 狛江市岩戸北3-18-8-701 TEL:090-3815-6045 FAX:03-3489-1677

②式HP http://三宅まこと.com

けでいいと思います。なぜならば、皆さんがこれから生き続けて、 らしていく限り、選挙は何十回もやってくるからです。 んいらっしゃいます。それでも、 自分なりにいいと思う候補者が わからないなりにウェブサ いれば投票する、それだ

ほんのわずかな時間でも関心を持っていただきたいのです。 がその人に投票したという事実を、 よりも重要だと思います。選んだ相手が勝とうが負けようが ばれた代表が、その任期中に何をするのか、それを考えることが何 ではありません。自分の投票した相手が、自分が関わった選挙で選 うことを忘れないでほしいということです。選挙は投票して終わり お伝えしたいことは、初めての選挙はあくまでも「はじまり」と そこから政治や選挙に、人生の 自分と社会の関わりの「はじま 、自分

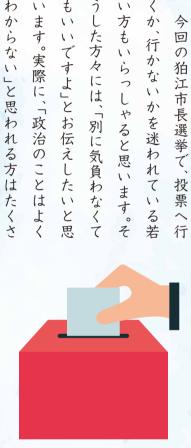
かもしれません。くだらないスキャンダルや、ため息の出るような

不祥事の数々を見ていると、「政治なんてどうでもいいや」と思うか

もしれません。

ないという方もいらっしゃいます たりといったライフサイクルの変化を実感してきます。自分が守る 多くの人は配偶者を持ったり、子供を授かったり、親が要介護になっ 治に関心を持ってこなかったけれど、今は後悔している」とおっしゃ る有権者の方々を私はたくさん見てきました。特に30代に入ると、 そうした方には、もう一つお伝えしておくと、年をとってから「政 しかし、どうしても選挙には行きたくない、行く価値を感じら その助 けが適切であることを望むようになります。同時 、私たちは確実に社会の助けを必要とします。

に、どんどん「知りたいのにわからないこと」が増えてきます。多く



てみようかな」と感じる の人が、ここで初めて「政 しゃる方は、ぜひこうした話を伝えて頂ければと思います。

めて投票へ行かれる若い方たちの

「あなたは政治 のことを考えなくても

ようです。お子さんやお孫さんがいらっ

治に無関心では良くないから、投票に行っ

# 政治はあなたのことを考える。」

す。メディアを眺めていると、政治家は胡散臭く感じることがある く考えていると思います。 のことを、私たちが自分たちのことを考えているのと同じくらい強 ことのない人であっても いるんだよ」と言われて この言葉はアウン=サ 父親が残したセリフで 政治や社会というもの は、たしかに実態がつかみにくい相手で す。なんとなく、心に残りませんか。会った ン・スー・チーというミャンマーの指導者 、るようなものです。実際に政治は私たち 「あの人はあなたのことをいつも考えて

ことを考え続けます。なぜならば、どれだけ不完全であっても、きれ いごとであっても、「あなたのことを考える」のが政治だからです。 そうした政治と、何かのタイミングで向き合ったとき、投票は「私 それでも、さきほどのセ リフを勝手に借りますが、政治はあなたの

じめて」になりますように 江市の市長選挙。あなたの「は 大のメッセージになります。 間)託してみます」とい 気持ちをあなたに(しばらく 来週、7月ー5日に始まる狛 う最



やさしい事をむずかしく言わない! むずかしい事を簡単に言います!

### **狛江市議会議員 三宅まこと市政報告リポート**

### 議員提案条例「狛江市職員のハラスメント防止等に関する条例」可決

6月28日に開催された狛江市議会最終日に「狛江市職員のハラスメント防止等に関する条例」が議決されました。私たち市議会・超党派のメン バー(自由民主党明政クラブ、狛江市議会公明党、山田たくじ議員、辻村ともこ議員、そして私)は、「前市長のハラスメント問題」が議論された3月議 会以来、3ケ月以上にわたり、行政への改善提案とハラスメント防止条例を車の両輪ととらえ活動してまいりました。従前から存在していた狛江市 ハラスメント防止規則(=市内部のルール)では問題を解決することはできませんでした。そうした経緯や事実を踏まえ、あるいは他自治体の事例 等の研究を重ね、議会主導での条例を行政に提案することに致しました。その結果、狛江市議会において少なくとも過去30年間一度たりとも成立 することのなかった新規の議員提案条例が制定される運びとなりました。

市議会最終日での条例審議、各会派との質疑では「拙速すぎる」というご批判もありました。しかしながら、私たちは狛江市の職場を風通しの良い ものにするためには、一日も早く条例化することで抑止力を働かせ、再発防止を図っていくことが喫緊の課題と認識しています。条例は何も一度出 来上がったら改正出来ないものではありません。特に、今回のような内容の条例であればより良いものに改める場合、その合意は比較的得やすいも のと考えています。今後とも、そうしたお話を各会派に丁寧にさせていただければと思います。

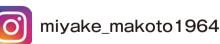
# 2大ポイント

## 窓口や委員会に外部の目を入れる PM(2) 特別職(市長も含む)の処分が可能に



### 三宅まことのメールアドレス info@miyakemakoto.jp まで、どうぞ忌憚ないご意見をお寄せください。







宅まこと



info@miyakemakoto.jp

②式HP http://三宅まこと.com 公式HPが、リニューアル。 スマホ最適化対応済です。

### **狛江市議会議員三宅まこと**

1964年 東京都生まれ。立教大学経済学部卒業。

1987年 2014年

広告代理店・東急エージェンシーに27年間勤務 12年5月、120名社員プロジェクトをリーダーとして運営中 に、妻が病気を発症し、要介護認定に伴い介護休職後に退社。 同時に自身が社会保障の重要性に芽生え、介護初任者研修、 介護事務、実務者研修修了、同行援護従業者資格取得。

狛江市議会選挙にて、新人ながら1871票の得票数を頂戴し、 全体の2位で当選。

市議会議員活動以外に現役の介護ヘルパーとして活動中。

趣味:サッカー、読書、ゴルフ、映画鑑賞、柴犬たく(♂・11歳) 著書:「愛妻 納税 墓参り 家族から見た三宅久之回想録」 (2014年イースト・プレス刊) 政治評論家 故・三宅久之 三男。

発行: 狛江で分かりやすい政治を伝える会